

鳥羽・西幡豆地先の古浜新田

文化振興課市史編纂担当 松井直樹

古浜新田は、文政5（1822）年に知多郡石浜村（東浦町）林吉と鳥羽村新右衛門によって開発されたといわれ、幕末のころには、知多郡久村（南知多町）傳兵衛の所有地となっていました。安政2（1855）年の大風雨によって堤防が切れ、新田は荒地地となったまま放置されてしまいました。

文久3（1863）年、この地で耕作していた百姓たちは困窮し、再開発のため商人らに出資を求めました。その結果、借財と入作権の放棄を条件に、西尾町と鶴ヶ池村の3人が24町歩の新田を再開発することにになりました。元治元（1864）年、鳥羽村領主の津田鉦次郎と西戸城村領主の松平對馬守の陣屋から汐除け囲い堤の築立、用悪水路や坑樋などを造る許可を得て、鳥羽・西戸城・松原の人々が普

請の人足として請け負って工事に着手しました。

しかし、慶應2（1866）年になると、松原村がこの工事に出資する金子の用意がでなくなると、この地で入作することを諦め、さらに同年6月の風水害によって堤防が破損して「汐入り」となり、再普請が困難な状況に陥りました。

明治2（1869）年9月には高波によって新田が「相崩れ」の状態となったため、開発願人らは鳥羽村の徳右衛門に開発を断念することを伝え、それまでかかった費用分として4町（約4ヘクタール）を完成した時に受け取ることで、京都太秦村の2人に開発権を譲り渡しました。

明治3年に新田は修築されましたが、土壌が悪く、海面した3町9畝の田は塩田に利用され、昭和4（1929）年まで製塩が続けられました。

キッズアルバム



小幡 俐歩ちゃん
（今川町）
平成23年9月生まれ
俐歩ちゃん大好き♡
chu×3♡いつも癒やしてくれてありがとう。



野田 創太くん
（桜木町）
平成23年9月生まれ
甘えん坊で優しく、笑顔がかわいい創太くんみんな大好きだよ♪



早川 太貴くん
（吉良町）
平成23年9月生まれ
かわいい太ちゃん♡いつもみんなを楽しませてくれてありがとう♪



神谷 優衣ちゃん
（戸ヶ崎二丁目）
平成23年4月生まれ
歌とダンスが大好きな優衣ちゃん♡元気いっぱい大きくなってね！



鈴木 大洋くん
（吉良町）
平成23年9月生まれ
大洋の笑顔で家族みんなニコニコ☆毎日元気をありがとう♡



西上 果歩ちゃん
（大給町）
平成23年9月生まれ
たくさんごはんを食べてくれてありがとう。優しい子に育ってね。



荒川 穂乃ちゃん
（一色町）
平成23年9月生まれ
みんなを笑顔いっぱいしてくれる穂乃♡元気に育ってね!!



新美 佳大くん
（桜町四丁目）
平成23年4月生まれ
思いどおりにならないことが多いけど、何でもチャレンジしてね♪

